えんちょう先生の わくわくだより

NO. 12. 1

ポエム

やまのこもりうた　　こぐま　きょうこ

こぐまが　ねむくなるときは
きのみが　ぽとんと　おちるとき
ひとつぶ　ぽとん
もひとつ　ぽとん
つづけて　ぽとん
まだまだ　ぽとん
ぽとぽと　ぽとん
おまけに　ぽとん
ねむくてねむくて
　おやすみなさい

のはらうたより　くどうなおこ







年長さんの劇は
ピーターパンと
孫悟空でした。



うさぎ組．いちごひよこ組も毎日元気いっぱい！



大縄跳びのポールには３方向から縄が回せる様にロープも３本ついています。「一羽のカラスがかあかあ～」と先生達が次々に縄に入って見本を見せると、「やりたい」「やれる！」と後に続く皆だったね。自分達で縄を回してと跳びあいっこもしているよ。身体の柔軟性はいろんな遊びから。

１２月１１日の年長組の参観．懇談会を以って以上児組全て終了しました。
こども達の劇遊びは、どうだったでしょうか？
幼児期のこどもの劇遊びって本当に難しいですね。生活体験や言葉の個人差の大きいこの時期、役になりきる為には、お話の全容を理解しなくてはならないし、室内で、その情景を思い浮かべながら登場人物になると言う事は、何とむつかしい至難の業か！と。こども達は、戸外で元気いっぱい運動や遊びをしながら、室内での劇遊びに取り組んできました。クラスの友達と一緒に元気に劇ごっこは楽しめていたでしょうか？運動会とは又違ったやる気や表現力．かわいさなど、こどもの良さを発見して頂けたでしょうか？そして、家でそんな場面を話題にしながら、いっぱい誉めて頂けたでしょうか？こどもの成長は、幼い頃からのいろんな場面で、少しずつ少しずつ積み重なっていくものです。失敗も恥ずかしさも、間違える事もＯＫ！だからあえて、岩村こども園は劇発表という言葉は使いません。でも、年長組になると、「やるぞ！」と言う意気込みと、上手に出来た時の達成感は大きいですね。みんなよく頑張りました。

２歳児の僕達私達だって、こんな事ができるよ。先生が見ていてくれるから大丈夫！運動能力がぐんぐん伸びていく時期です



子育て支援センターつくしちゃんとの交流会には、元気に歌や遊戯を踊って張り切った未満児組さんだったよ。「すごいね～」「じょうず」と、誉めて貰ったね。



今年もぜんちゃんふぁーむの吉村善治郎さんより、高級なブドウをたくさん頂きました。11／28





今年も、富田のぜんちゃんふぁーむの吉村さんが、たくさんのブドウを運んで来て下さいました。こども達は、あま～いブドウにニコニコ。本当にありがたく思います。地域の方にお世話になって、大きくなっていけるこども達、二日間に渡って、頂きました。よかったですね。



新聞かくれんぼでーす





秋のお散歩は、たのしかった！



